

京田辺の特産 玉露使ってスムージー

「Smoota」を開発

同志社女子大生 お茶で一休みを

京田辺市特産の玉露をPRしようと、同市にキャンパスを置く同志社女子大学の学生たちがオリジナルの飲み物「Smootea（スムーティー）」の開発を進めている。このほど、市職員らを招いて試飲会を行った。【鈴木啓子】

取り組んでいるのは情報メディア学科の学生7人。授業の一環としてバーチャルカンパニー（架空の企業）を立ち上げ、毎年地域貢献につなげる事業を展開するとともに、市の活性化

た。また、玉露に含まれるテアニンのリラックス効果、iとQは京田辺ゆかりのQは京田辺ゆかりの一休禪師（一休さん）をイメージ。一休さんの口ぐせ「ひとやすみ」も表している。

今回は、自分たちと同じ世代をターゲットに、若者に人気の健康ドリンク「スムージー(Smoothie)」と「玉露(tea)」をかけた合わせたオリジナルの飲み物「Smooth tea(スムーテイー)」を考案した。果物の酵素を多く含むことで、疲労回復や玉露によるリラックス効果が期待できるという。

職員からは「口当たりが良くておいしい」「飲みやすい」などと高評価の意見が出た一方、「バナナの味が強く、玉露の味が薄い」といった意見も出た。

(20)は「貴重な意見が頂けました。私たちは試行錯誤を繰り返して、これでいけると思ったけど、そうではなかった。内輪と同じ意見に

偏りがちになってしま
うので、客観的な
意見を聞けたことは
良かったです」と話
していた。

同学科の学生たちはこれまでも、地元のお店と「玉露の生キャラメル」や「田辺ナスの無添加ジャム」の商品化を実現してきた。今度も、完成した商品カフェなどで販売するという。

9 2 0 0 0



試飲会でSmooth
caを味わう市議員